

日越教育・スポーツ・人材教育交流会

家庭と子ども新聞WEBニュース 2016年4月29日

4月28日、教育人材開発国家評議会事務局のご支援とベトナム教育訓練省 Phung Xuan Nha大臣(教育人材開発国家評議会事務局常任理事)の指導の下、教育人材開発国家評議会事務局はNPO法人日本国際親善協会(JIFA)、公益財団法人国際労務管理財団(IPM)、ベトナム文化・スポーツ・観光省スポーツ総局と協力し、ハノイで「日越教育・スポーツ・人材育成交流会」を開催しました。

写真1. 教育人材開発国家評議会事務局長Tran Dinh Chau博士

開催挨拶に当たり、教育人材開発国家評議会事務局長Tran Dinh Chau博士は「教育訓練の改革、スポーツの強化、人材育成はグローバル的な活動です。各国の教育の刷新と人材育成・開発に貢献する活動であり、このセミナーと関連の活動は強固かつ持続的、効果的に協力経験を交わすことに貢献します」と強化しました。教育人材開発国家評議会事務局、スポーツ総局、NPO法人日本国際親善協会(JIFA)、NPO法人ゴールドメダリストを育てる会(三宅義信理事長)、公益財団法人国際労務管理財団(IPM)が主催です。また、両国の大使館、日本貿易振興機構(JETRO)、ベトナム日本商工会が後援し、JIFAが浄水装置を提供してもらうハーティン省の9校の校長を始め様々な困難に地域の学校が呼応しました。

写真2. 日本国司親善協会(JIFA)の池田理事長

JIFA池田理事長は「今回の交流会を通じて、留学または技能実習として日本に来るベトナムの青年が増加すると期待しています。また、ベトナムの青年は若い頃の時間を活用し、夢とチャンスをも自分の手で実現させ、勉強を通して母国に貢献することと日越の掛け橋になるよう願っています。JIFAはハーティン省における、子供たちが安心して飲める水を提供する支援事業と就学困難な学生たちへの学資支援を行っています。2014年より、就学困難な学生たちに1年間に1万円の学資支援を開始しました。小学校から高校卒業するまでの期間、毎年一人1万円をにチョンとベトナムの会員の方のご協力によって支援しています。目標を定めそれに向かって勉学に励み、夢を実現して欲しいと願っています。

若い方々に目的に向けて努力精神の大切さを伝えるという目的で、4月28日、29日にハノイとダナンで、青年や教授、スポーツのコーチとの交流会を行います。

毎年、ハーティン省、各郡の小・中学校に一基ずつ造水装置を寄付しています。2015年9月まで、10基を設置しました。また、優秀だが就学困難な学生にも学資支援をしています。日本の個人と団体の支援からです。造水装置は設置された後、学校、父兄と地域の市民により保管・管理されています。そして、その学校の皆に水について、生き物にとってどれだけ水が大切なのか、良い水についての知識も提供しました。今後、ベトナム国民と日本企業のご協力の下に環境保護活動を展開する予定です。それに加えて、現在JIFAの学資支援を貰っている優秀な生徒たちに高校を卒業した後に日本に留学または技能実習する機会を与えたいと考えています。人材育成の支援活動は、日本とベトナムとの友好関係の掛け橋になると期待しています。

写真3. 「教育・スポーツ・人材育成交流会」の全体会場様子。

今回の交流会で、三宅義信先生がいます。三宅義信先生は東京オリンピック1964年とメキシコオリンピック1968年に2回連続重量挙げの金メダルを獲得しました。また、そこに止まらず、メダルを獲得した後、重量挙げの訓練指導を今までやってきました。今76才になっても三宅先生は教授として活躍し、国際名誉会員を務めています。若い時、三宅先生は母親のご支援の下に困難状況に取り組み、新聞配布のアルバイトをやり、世界1になる野望を持っていました。努力し、スポーツ訓練の計画を自ら立てて、目標を達成しました。三宅先生は青年とスポーツの関係者の手本です。3回の試合は、1回目は母親のため、2回目は父親のため、3回目の自分の国のためという話は聴衆に感動させました。

また、セミナーに出席したスポーツ総局国際協力部長Mr.Hoang Quoc Vinhはベトナムのスポーツ教育への熱情と今後スポーツにおける日越協力の期待を言い表しました。日本、ベトナムのスポーツが更なる発展し、両国の国際協力に進むことに期待しています。2008年北京オリンピックにおいて、重量挙げの銀メダルを獲得したHoang Anh Tuan選手の映像を表しました。

前日、教育訓練局の機関において、教育人材開発国家評議会事務局委員 Dinh Quang Bao委員と評議会事務局と生徒学生管理機関の指導者と学校のスポーツ活動と人材開発を強化することについて会議しました。

写真4. JIFA池田理事長とBui Van Linh学生の生活指導副部長がハノイの4生徒(左側)とハーティンの生徒(右側)に学資支援を贈呈しています。